

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の基本理念はあるが、事業所としての理念がない。	スタッフ全員で理念を構築し、その理念を元に利用者主体のケアを実践していく。	全スタッフに対して「自分がしたい介護」と題して、思いのままの言葉を10個以上募り、その言葉を集結して理念を構築する。	6ヶ月
2	10	ご家族様にモニタリングやサービス担当者会議、行事に参加して頂けるよう「グループホームスローライフ千里便り」を発行していますが、中々参加して頂くことが出来ない。	管理者は、介護計画書にご家族の意向が反映出来るようコミュニケーションを深める努力をし、利用者様の生活を共に支えていく関係を築く。	定期的に茶話会を開催する。又、参加が得られないご家族には訪問を実施する。ご家族が参加しやすい行事を企画する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。